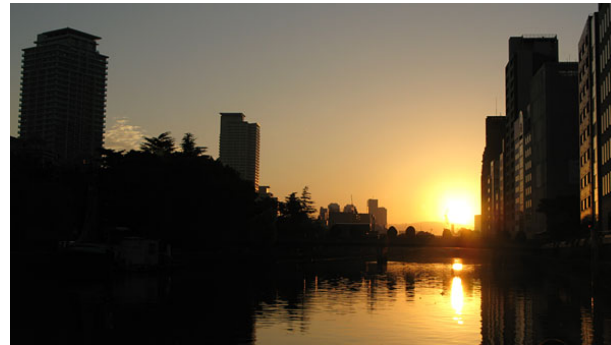


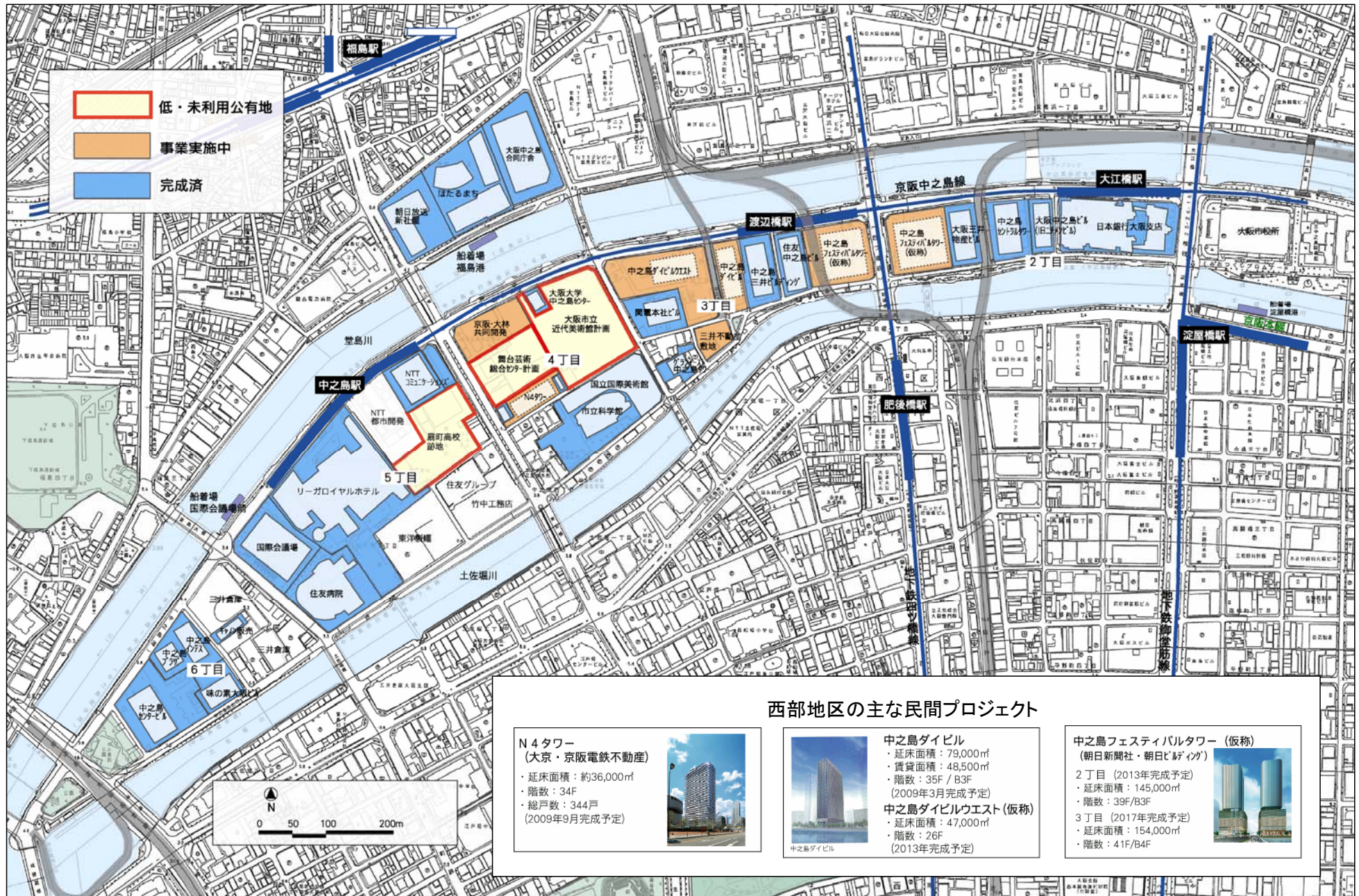
# 中之島の都市ビジョンの実現に向けて ～ 創造都心への挑戦 新中之島・マンハッタン構想 ～

中之島まちみらい協議会





- ・民間開発は順調に進捗しており、今後も大規模な開発が予定されている
- ・4～6丁目は低未利用地が多く、中之島線開通で今後の開発が期待される。
- ・4、5丁目の市有地の未利用地が目立ち、特に近代美術館は中之島における文化の中心機能を担っており、早期実現が望まれる。





## II 都市基盤整備の状況

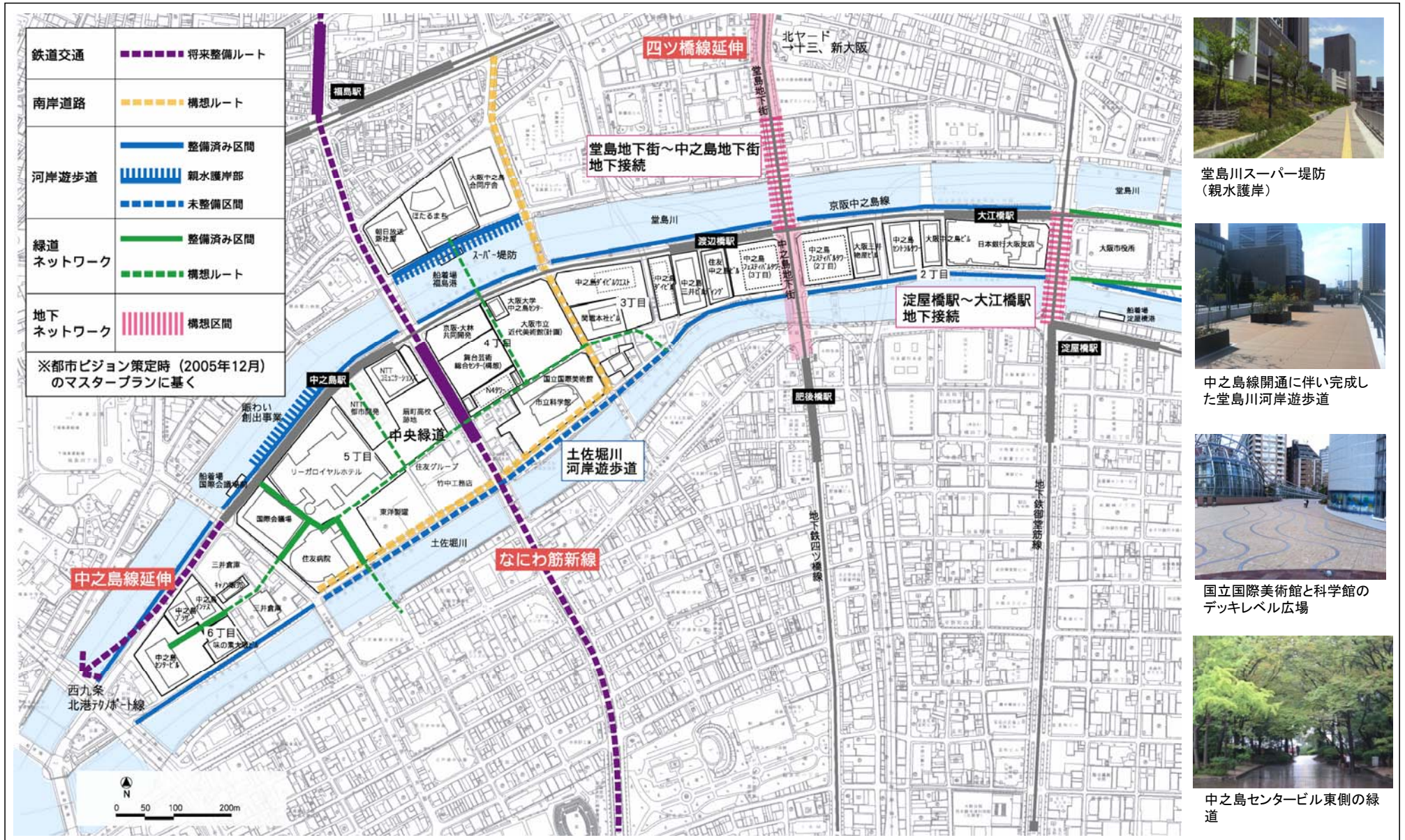
【鉄道交通】 中之島線が完成し、中之島線の延伸、なにわ筋新線の整備が期待される。

【南岸道路】 中之島線による車交通量の減少が見込めることや中之島通りの2車線化など、南岸道路構想時からの状況変化に即した計画の見直しが必要と思われる。

【河岸遊歩道】 中之島通りの復旧に合わせて堂島川沿岸の遊歩道は完成するが、土佐堀川沿岸は未整備部分が残る。

【緑道ネットワーク】 中央緑道を軸とする緑道ネットワークが未整備である。今後、民間開発に合わせて現実に即した整備が望まれる。

【地下ネットワーク】 四つ橋筋(堂島地下街～渡辺橋・肥後橋)、御堂筋(大江橋～淀屋橋)の接続が期待される。



堂島川スーパー堤防(親水護岸)



中之島線開通に伴い完成した堂島川河岸遊歩道



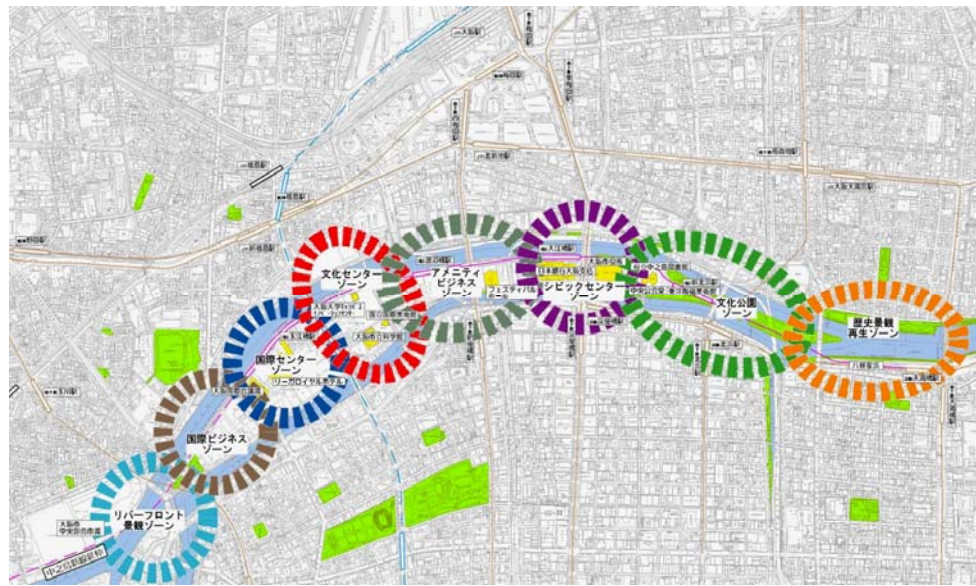
国立国際美術館と科学館のデッキレベル広場



中之島センタービル東側の緑道



【都市機能ゾーニング】



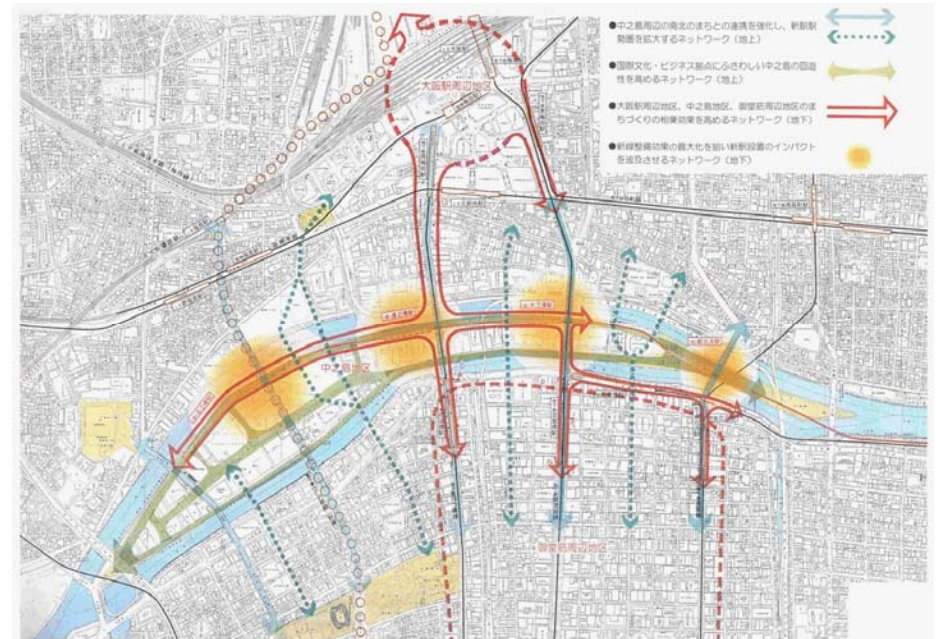
【緑道ネットワーク】



【周辺地域との連携】



【歩行者地下ネットワーク】





中之島まちみらい協議会は2005年12月にまちづくりの目標となる「中之島の都市ビジョン」を策定しました。そして実現に向け、都市基盤整備や景観整備、プロモーションなど現況の課題に対して官民協調しながら取り組みが行われてきました。

## ハード面

### ■京阪中之島線の整備

中之島を東西につなぐ悲願の鉄道交通が整備され、広域からのアクセス性が向上



### ■歩行者空間の整備

中之島通りの歩道拡幅、河岸遊歩道整備、堂島川河川敷の賑わい創出事業など、まち歩き環境改善



### ■中之島公園の再整備

水と緑豊かな都心のオアシスであり、賑わいあるイベント空間となる中之島公園が再整備



### ■船着場整備による舟運ネットワーク化

天満橋駅と直結する「八軒家浜港」、大規模複合開発と一体的に整備された「ほたるまち港」



### ■民間開発の進行

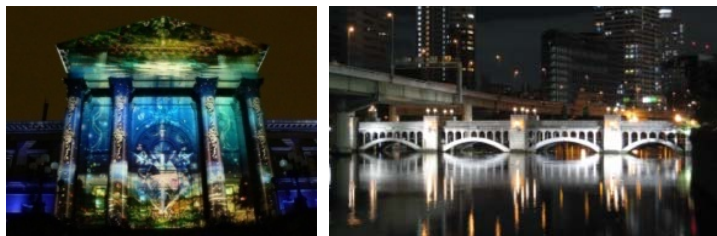
中之島にふさわしい高質なオフィスビルや賑わいある大規模複合開発が進行



## ソフト面

### ■光のまちづくりの推進

年末のイベントとして定着した「光のルネサンス」や、橋のライトアップで光のまちづくりが広く展開



### ■水都大阪2009の支援

「水都大阪分科会」を設置し、2009年をシンボルイヤーに水都大阪の魅力創出を行う本事業を支援



### ■中之島のPRとまちづくりプロモーション

協議会ホームページによる地域プロモーション活動や、シンポジウム開催によるまちづくり機運を醸成

[Nakanoshima-Style.com](http://Nakanoshima-Style.com)



### ■橋洗い活動への参加

周辺地域団体と連携し、「環境保全分科会」が橋洗い活動に参加



### ■他団体との交流・連携

御堂筋のまちづくり団体と連携して日本風景街道「中之島・大川・御堂筋回廊」(国交省認定)を推進

### ■大阪シティクルーズ推進協議会設立

水都大阪再生のために舟運事業者が連携し「大阪シティクルーズ」ブランドで舟運ルートや商品企画を実施



これまでの活動実績の一方、残された整備課題と、前回都市ビジョン策定後の社会環境変化に伴うまちづくりの価値観や潮流も踏まえ、新たな都市ビジョンテーマを策定し、今後のまちづくり活動の指標とする。

## 残された課題

- ・公共文化施設の早期実現
- ・緑道、河岸遊歩道、地下ネットワーク整備
- ・公共交通機関の更なる整備、等

## 社会環境変化による新しい視点

- ・まちのブランディング
- ・硬質なスーツ街から華やきあるビジネス街へ
- ・周辺都心居住者の増加、年齢層の拡大、等

## 新たなまちづくり理念

# 水都大阪のシンボルアイランド “魅力活力創造都市・中之島”

## まちづくりの目標

～中之島の強み活かして未来につなぐ～

- ◆先進ビジネス都市としてのアイデンティティを強化
- ◆魅力ある商業集積で新たな賑わいと活気に満ちたまちづくり
- ◆歴史・文化資産を活かした新しい文化創造・情報発信拠点
- ◆自然環境や交通ネットワークを活かした都市観光拠点づくり

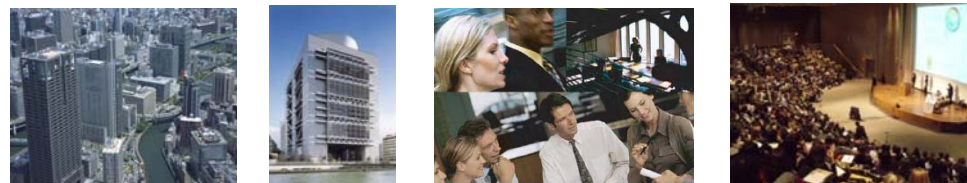
## まちづくりの姿勢

- ◇公民協調と地域間連携によるネットワーク型のまちづくり
- ◇バリアフリーで低炭素社会に貢献する環境共生型まちづくり
- ◇水と緑に調和し風格のある「中之島らしい」都市景観の形成

## まちの将来イメージ

### 先進ビジネス都市・中之島

関西随一のビジネス拠点としてのさらなる発展を目指し、カンファレンスセンターなどのGLOBALなビジネスに対応できる施設整備を行うと同時に、それらの強みを活かし、国内外からの企業の誘致に結び付ける。



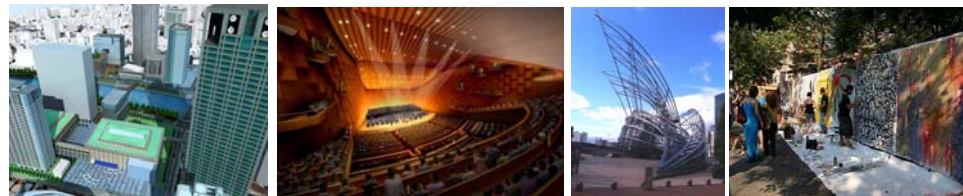
### 賑わいと活気に満ちた中之島

中之島のオフィスワーカーや周辺居住者・来街者に対し、新たな魅力を発信する高感度なショップ&レストランを整備。水辺を臨む憩いのカフェテラス、アフター5、アフターコンサートなど夜も楽しめる大人の街へ。



### 文化創造拠点となる中之島

近代美術館の早期整備や新しいフェスティバルホールによる文化・芸術施設が充実するとともに、水都大阪2009をきっかけにアートによるまちづくり機運を高め、中之島が新しい文化の創造拠点となって世界に情報発信を行う。



### 都市観光拠点となる中之島

鉄道や舟運などのインフラ整備により他地区へのアクセス性が高まっており、今後は高質なホテルや自然・歴史資源、光のルネサンスなど中之島の魅力を活かした都市観光拠点創りが求められる。



まちづくりとして取り組む要素(アクションプラン)は、「都市機能」「都市空間」のハード面と、「タウンマネジメント」「環境共生」のソフト面がある。

都市ビジョンの実現に向けて、当面取り組むべき活動方針を定める。

## まちづくりアクションプラン

### 都市機能

- ・国際ビジネス拠点となる業務・情報中枢機能の集積
- ・多彩な文化機能が集積する文化創造拠点の整備
- ・賑わいとホスピタリティ溢れる観光交流拠点
- ・ビジネスワーカーや都心居住者を魅了する商業機能
- ・大人が知性を磨き養える教育研究機能の整備

### 都市空間

- ・歩いて楽しい歩行者空間のネットワーク
- ・水と緑に調和する公共施設、建物のデザイン
- ・風格ある歴史的建物を活かす街並み景観形成
- ・鉄道駅とつながる地下ネットワークの形成
- ・夜のまちを彩る光のまちづくり

水都大阪のシンボルアイランド

“魅力活力創造都市・中之島”

- ・中之島ブランドの構築とプロモーションによるPR
- ・周辺地域との連携
- ・官民連携による地域まちづくり
- ・まちの美化、防犯への取組み
- ・最先端クリエイターによる情報発信でまちを活性化

- ・鉄道やコミュニティバス等による車交通量の低減
- ・豊かな水と緑の環境保全、緑陰空間のネットワーク
- ・緑化推進によるヒートアイランド対策
- ・地球環境にやさしい循環型まちづくり
- ・バリアフリーな環境整備

### タウンマネジメント

### 環境共生

## 当面の活動方針

### ○中之島にふさわしい都市インフラの整備促進(ハード面)

- ①未利用公有地の早期整備(近代美術館、舞芸センター、扇町高校跡地)  
(上記整備が具体化するまでの間、期間限定のイベントを開催するなどにより、西部地区の賑わいづくり、集客を図る)
- ②民間開発に合わせて現実に即した歩行者ネットワーク(緑道及び地下ネットワーク)の整備促進
- ③公共と民間の協力によるまちの緑化推進

### ○「中之島ブランド」の確立とプロモーション活動の充実(ソフト面)

- ①ビジネスワーカーや都心居住者にとって魅力ある新たな都市機能を充実(商業、教育、文化等)
- ②一体感あるまちづくり活動の強化、及び他のエリアとの連携強化(御堂筋～長堀・難波、西梅田～北ヤードを含む北梅田、船場等)
- ③水都大阪2009をきっかけにアートによるまちづくり機運を醸成
- ④タテ割でなくヨコ連携で公・民・学が協調するまちづくりの推進

## 「中之島ブランド」の確立とプロモーションの考え方(案)

今後中之島に求められるハード面での都市整備を進めると同時に、ソフト面からみた「中之島ブランド」の確立とプロモーション活動が必要である。

まちの将来イメージ実現に伴い、「中之島ブランド」が確立

### 中之島の将来イメージ

- ①先進ビジネス都市・中之島
- ②賑わいと活気に満ちた中之島
- ③文化創造拠点となる中之島
- ④都市観光拠点となる中之島

実現

個性溢れるまちを、「中之島ブランド」としてプロモーションする

### 「中之島ブランド」プロモーションの例

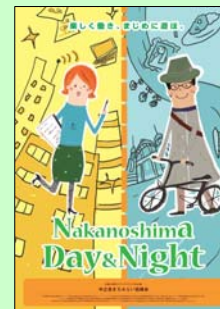
昼間のビジネスシーンだけでなく、夜間・休日も楽しめる街である(なりつつある)ことの訴求

### 「昼も夜も楽しい中之島の魅力」をプロモーションしていく

(芸術・親水空間・緑など、キタやミナミの魅力とは異なる魅力を発信)

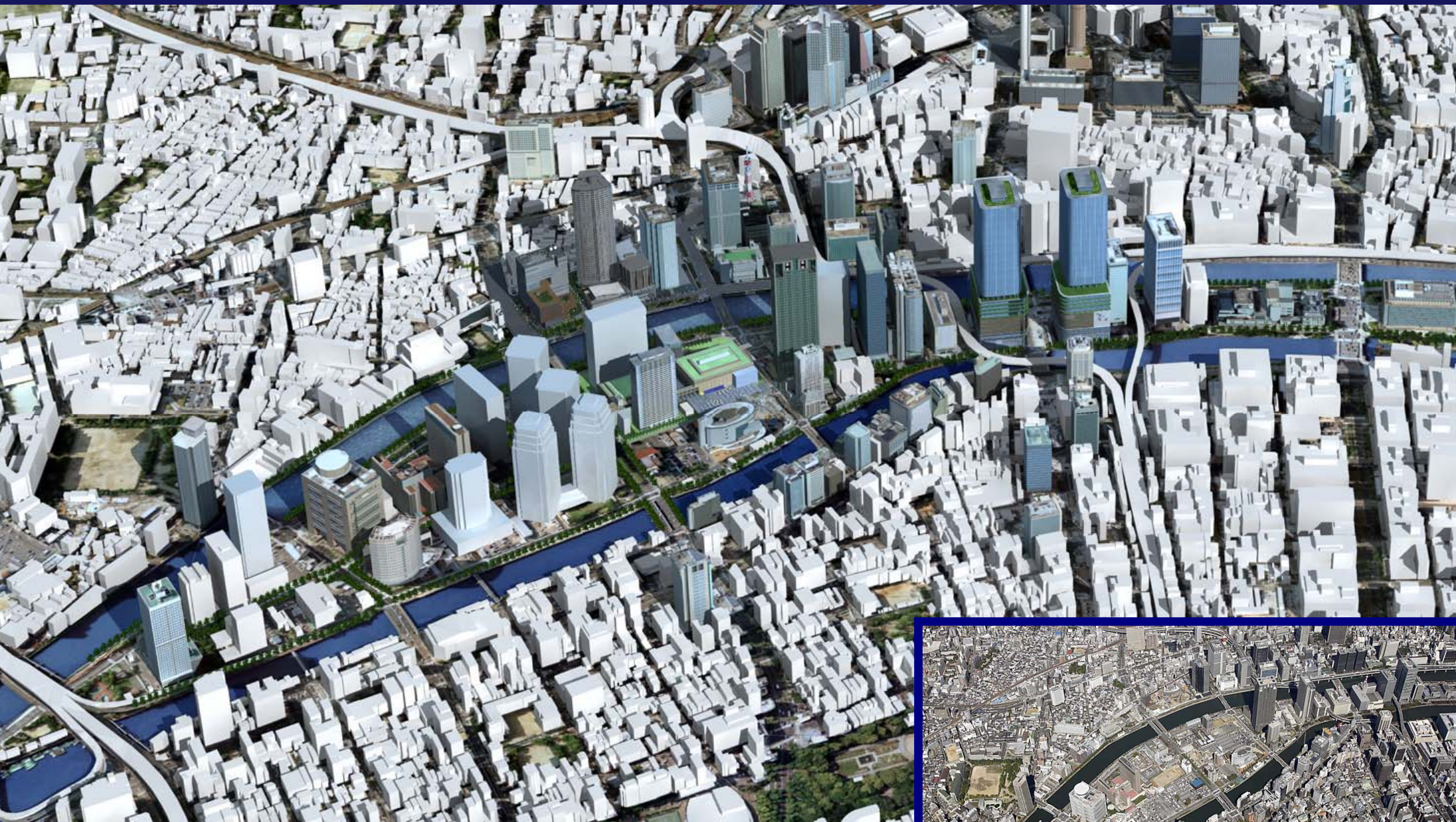
### ■プロモーションの方法

- ・中之島ブランドをイメージするフレーズやキャッチコピー、ロゴやイメージ写真等の作成。
- ・中之島で開催されるイベント、協議会各社の事業等のプロモーション時にブランドイメージを使用
- ・Nakanoshima-Style.comや各種メディアによる発信など

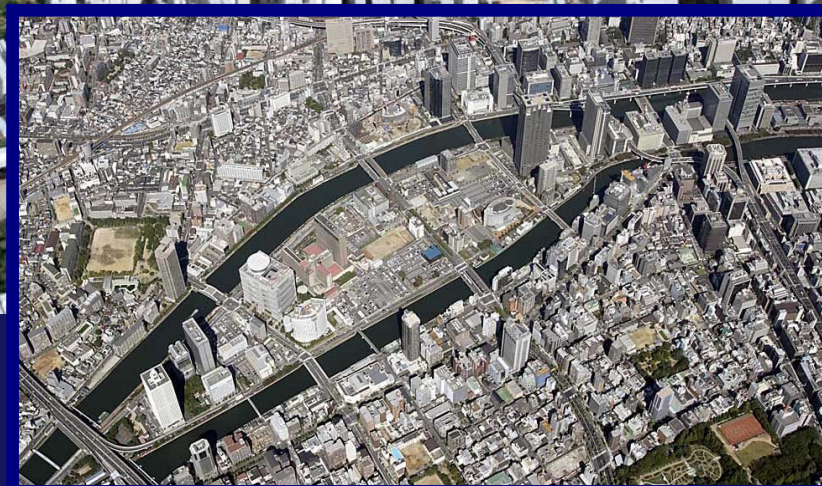


プロモーションイメージの例





全景:南より(イメージ図)



現況